

## 人間学講座特別講演会

# 21世紀へのアプローチ、 21世紀の健康を考える

今回のテーマは新しい時代に向けての人としての健康を再考察してみようと言うことであります。このことは人類がその文明と文化の舵取を誤らぬよう一人一人が自己のあるべき姿を見詰め、そして新しい存在に於ける連帯と調和の上に、その人生を築く必要があるということです。特に健康というテーマは人間存在に於ける尤も重要なそしてあらゆる生活の要素を切離しては論じられぬ問題であります、そこで医学的論点のみでなくもっと広い観点より見詰めて見る必要がある事です、たとえば人間その生と死、人間存在とそのライフサイクルなど、このように広い視点より問題を考えることにより、健康にたいする新しい解釈、新しい健康観が確立されることと思います。

### ■ 講演

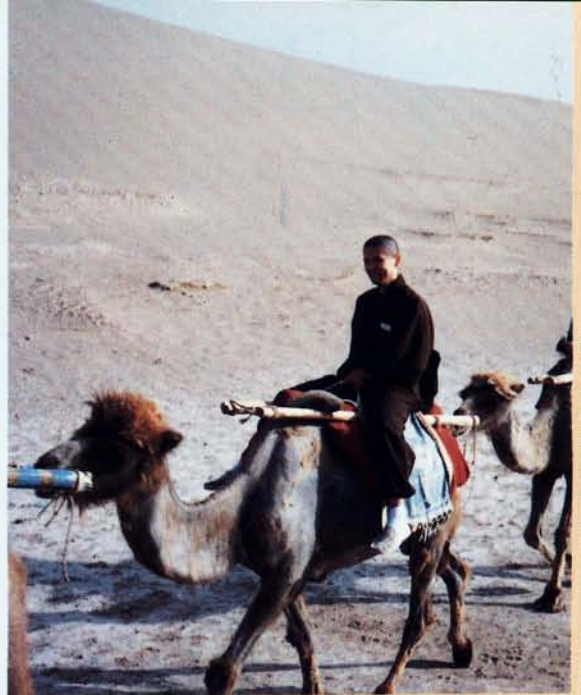
## 人間存在に於ける背景を考える (人間その生と死)

講師 村端 宏映(生活改善の会会長)

### ■ ゲスト講演

## 健康教育学から見た健康観

講師 東郷 正美(東京大学教授)



◀ 村端宏映講師「シルクロードの旅」

### 講師紹介

#### 村端 宏映

昭和29年に熊本に生まれる。現在生活改善の会会長、宗教法人真言寺住職。

昭和53年駒沢大学仏教学部禅学科卒業、昭和55年生活改善の会発足(東京事務所)、昭和56年4月高野山専修学院入学、同年12月伝法灌頂、57年3月卒業、昭和59年宗教法人高野山真言宗真言寺設立(熊本)60年4月八千枚護摩供養成満その後現在まで数度に渡り成満、61年11月タイ僧院へ留学得度、62年ドイツ布教(ケルン大学、ケルン市東洋美術館など)、63年インド中国シルクロードへ仏教の源流をたどる研修を行う、平成元年12月韓国飯門天にて世界平和祈願を行う。これらの活動と共に密教学を基礎とし哲学、社会学、心理学等の視点を踏まえた、現代という時代背景に即応した人間理解の方法と方向を呈示する。

#### 東郷 正美

昭和9年東京に生まれる。現在東京大学教育学部教授、健康教育学、専攻は発育学、基礎健康教育学、公衆衛生学である。社会医学博士

昭和35年東京大学医学部卒業、同40年東京大学大学院医学系(社会医学)博士課程修了、旭硝子株式会社に入社産業医療に従事する。昭和41年東京大学医学部助手となる、放射線健康管理学、42年鹿児島大学医学部助教授、公衆衛生学、48年に東京大学へ帰る医学部助教授、放射線健康管理学、53年3月より文部省在外研究員としてロンドン大学留学54年9月まで、61年東京大学教育学部教授となる。

■ 日 時/ 1990年10月6日14時開演～16時30分終演

■ 場 所/ 県立劇場大会議室

■ 入場料/ 2,000円

主催/生活改善の会

熊本県下益城郡城南町塚原1901 TEL 0964-28-3142  
FAX 0964-28-5983

後援/熊本日日新聞社・熊本放送・テレビ熊本  
熊本県民テレビ・熊本朝日放送